

# WEEKLY NEWS 2013-2014年度 第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ

## 週報 18号

### 通算 2070回



例会日：水曜日  
 第1・第2：18:30～(夜) 第3・第4・第5：12:30～(昼)  
 例会場：ルミール華月殿 和歌山市屋形町 2-10  
 事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁 23  
 サイバーリンクス N-4ビル 2階  
 TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200  
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>  
 E-mail : a-rotary@coral.cypress.ne.jp  
 会長：郷間博敏 幹事：奥村智子  
 会報委員長：谷口 拓・副委員長：赤在依美



印南町の花《せんりょう》

**本日の例会**  
 11月20日(水)  
 12:30～華月殿

ロータリーソング：奉仕の理想  
 行事：IDM発表②  
 ロータリー情報・規定委員会

**次回の例会**  
 11月27日(水)  
 12:30～華月殿

行事：外部卓話  
 「裁判制度について」  
 和歌山簡易裁判所庶務課長  
 (書記官) 様

### 先週例会報告

ゲスト 和歌山中RC：パスト会長 八瀬善郎様

会場監督 赤井 誠

### 会長挨拶

郷間 博敏 会長

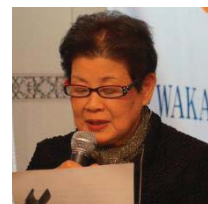
皆様のボックスに地区関係の資料を入れさせて頂いております。  
 今後、RI第2640地区内クラブ会長会議を11月30日に開催されますので、出席して後日皆様にご報告いたします。



### 幹事報告

奥村 智子 幹事

- ・先日お送りさせていただきました塩崎様の新入会員推薦の件ですが、皆様からご意見がございませんでしたので、入会(1月)が承認されました。お知らせいたします。
- ・2014年国際ロータリー年次大会 シドニーの参加のご案内が届いています。パンフレットは事務局にございます。
- ・ガバナー事務所冬季休暇のお知らせ 12月26日～1月3日までです。
- ・11月15日(金)新入会員インフォメーション・歓迎の宴をふじ村で行います。皆様のご参加、よろしくお願いいたします。
- ・来週20日の例会終了後、定例理事会を開催いたします。役員・理事の皆様、よろしくお願いいたします。
- ・昨日(12日)木潮会との懇親会があり、郷間会長・中岡クラブ奉仕委員長・私と3名で出席いたしました。時事通信社の寺内支局長と同じ席でした。



### 《委員会報告》



職業奉仕委員会 松浦 薫委員長

職業奉仕事業としまして「四つのテスト」の額縁を職業奉仕予算より作成いたしました。

会社に飾って頂き職業奉仕に役立てて頂きたいと存じます。本日、お持ち帰りいただきますよう よろしくお申し上げます。

### 《委員会報告》

親睦委員会 溝落和作委員長



本日、例会終了後、親睦委員会を開催いたします。

親睦委員会の皆様、ご出席いただきますよう よろしくお申し上げいたします。

ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	紀南災害義援BOX
累計 1,111,776	126,000	130,000	13,000	0

出席報告	出席者	出席率
会員総数	50名 11/13	35名 74.47%
出席免除会員	4名 10/30	41名 87.23%

和歌山中RC 八瀬善郎様・卓話お礼は奉仕活動にお役立てください。  
 郷間君・八瀬様、今日は宜しくお願いたします。  
 神谷君・心筋梗塞で1週間入院しましたが、その後、従来と変わらず良好です。  
 ご心配戴き、感謝！  
 中谷君・IDM すみませんでした。  
 山田(さ)君・辻本先生 IDM ではお世話になりありがとうございました。又1万人大清掃 雨の中 傘をさして、ゴミをさがすのに大変苦労致しました。お茶も飲まず真面目に会長、幹事、山口さん、中曾さん、和田さん、私と6名で歩きました。  
 IDM A班・IDM A班残りです。  
 IDM F班・大変盛り上がりました。有難うございました。  
 配偶者お誕生日お祝い・津川君。



## 外部卓話「牟婁病(紀州の奇病)の今昔—高齢化と医療の限界—」 和歌山中ロータリークラブ パスト会長 八瀬善郎様(関西医療大学名誉学長)



紀伊半島南部の山村に古くから業病として恐れられている病があります。足萎え病とも、牟婁病とも呼ばれます。当初は地域の風土病かと思われていたこの病は、我が国が急激な高齢社会に突入するとともに、意外な展開を見せてきました。この病気と関連して、神経難病であるパーキンソン病や認知症(アルツハイマー型痴呆)を併発する患者が高齢化に連れて増加しつつあります。1990年頃に一旦多発地は消滅したかに思われましたが、再び、発病者が増え、さらに病態が複雑になってきました。

本病の正式な学名は筋萎縮性側索硬化症と言ひ、原因不明で治療法もない典型的な難病で半年から二三年で死に至ります。Amyotrophic Lateral Sclerosis を省略してALSとかアミトロと略称します。これが牟婁病の中核となる病気で、東紀州と呼ばれる牟婁地方に多発地が二箇所見つかっています。和歌山県の古座川地区と三重県の穂原地区です。

他に世界では、マリアナ群島グアムと西ニューギニアに多発地が見つかっています。これら三地区の病気の状態はよく似ており、何か共通の原因によるのではないかと半世紀以上にわたって研究が続けられています。個体側の要因としては、神経細胞のタンパク変性を起こす遺伝子異常、環境要因としては微量元素の欠乏と金属元素の過剰という土壌や水質の特性、さらに、老化により発症が促進されると推定されています。

我が国は今、急激な高齢社会を迎え、平成2年には認知症高齢者は約101万人、平成12年には約156万人、平成32年には292万人に急増すると予想されています。その流れを受けて、半世紀の間に牟婁病の患者は、3000人から現在約8000人と3倍に増え、認知障害を併発する患者が大半を占めるようになりました。紀州の牟婁病が一地域の地方病ではなくて、国全体の重要な社会問題になっているのが現状です。

「如何に老いを迎えるか」、私どもが直面する重要な課題です。

### 牟婁病(紀州の奇病)の今昔

高齢化と医療の限界

### 紀州古座庄在不孝人 本朝故事因縁集

1645-48(正保年間)  
後光明天皇朝  
(徳川家光)



### 病と風土

人、天地の気を稟とし、  
以って生ず。  
故に、その気と体、  
地に随いて同じからず。

「医学源流論」

## 紀州古座庄在不孝人

- 紀州古座というところにては、父母に不孝の者は路を歩むこと叶わず、終に躑(あしなえ)となれり。
- 評曰、父母不孝は天地も不容となれば、何れの国にても此の如くありたるものなり。正保年中に金兵衛という者、父と中絶して上方に上る時、那智にて躑(あしな)へ、宿を借れば其家崩れ、浜の堂に臥すれば其堂も倒る。故に終に故郷に帰るとなり。不思議の庄なり。是にて不孝の罪を知るべし。

## 牟婁病とは？

筋萎縮性側索硬化症(筋萎縮性側索硬変)  
(Amyotrophic Lateral Sclerosis: ALS)

+

パーキンソン 痴呆(認知症)

(Parkinsonism-Dementia Complex: PDC)

↓

ALS/PDC Kii



古座川奇峡  
一枚岩

## 牟婁：熊野国

- 紀伊の国  
牟婁郡

西牟婁：田辺  
東牟婁：新宮  
南牟婁：尾鷲  
北牟婁：長嶋

熊野は「こもる」の意。「隠国」(こもり)と同じ。



江戸時代後期地図

## ALSの推定成因

内因  
遺伝  
先天性脆弱

外因  
感染、中毒、栄養障害

多因子遺伝

## ALSの成因

環境要因：微量元素仮説  
(Hypothesis of metal-mineral interaction)

### 原因遺伝子の探索

tau, amyloid, TDP-43,  $\alpha$ -synuclein

加齢要因

## 紀伊ALS：遺伝疫学的研究

- 遺伝
- 疫学：頻度調査
- 家系図作成
- House-to-house survey



1961 Nov.



1961 Aug.

ALS研究室(三尾川)

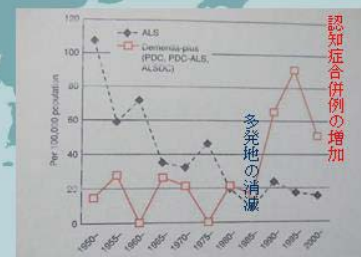
## 高齢化と認知症高齢者数

- 60歳以上 1%
- 65歳 2%
- 70歳 4%
- 75歳 8%
- 80歳 16%
- 85歳以上 30~40%

## 牟婁病多発地の環境的特徴

1. 西南太平洋にあり、高温多湿の火山岩層酸性土壌
2. 河川、飲料水、土壌のCa, Mg量は少なく、金属(Mn, Al, Fe, Co等)量が多い

## 牟婁病多発地の消滅(1990) 高齢社会での展開

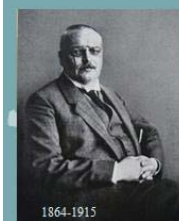


S.Kazuhara & Y.Kokubo: Amyotrophic lateral sclerosis-parkinsonism-dementia complex in the Kii peninsula of Japan (Muro disease): a review on recent research and new concept Oxford Univ. Press 2012

## 正常老化の物忘れ

- 人の名前、地名などの固有名詞が思い出せない、時にふっと思い出す。
- 顔は思い出せるが、名前が出てこない。しかし、関係の無いとき、ふっと出てくる。
- 物を置いた場所は忘れるが、とくに他人に頼んで探すほどではない。

## 牟婁病の新展開



1864-1915

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業


牟婁病の実態の把握と治療指針作成  
平成23年度 総括・分担研究報告書

Alzheimer [アルツハイマー 認知症(痴呆)]  
原因遺伝子の探索: 変性蛋白質の異常蓄積  
[筋萎縮性側索硬化症] スクワイア、パーキンソン病

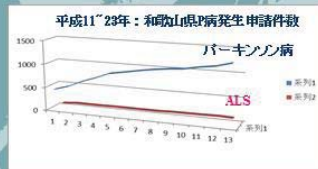
## パーキンソン病

有病率 100-150/人口100,000当たり  
4割に認知症

振戦麻痺:  
SHAKING PALSY



平成11~23年：和歌山県P病発生申請件数



平成11年: 447  
平成23年: 1274

## 紀伊半島とグアムの住居 1950年代



物忘れなど記憶障害  
時、場所など見当識障害  
不安、抑うつ、興奮、徘徊など  
精神行動障害

## 痴呆→認知症

名称変更の流れ

2004年12月4日  
精神薄弱→認知障害(先天性)  
痴呆→認知症(後天的)  
痴呆性高齢者→認知症高齢者  
痴呆の状態にある高齢者→認知症の高齢者

認知症を起こす三大疾患  
アルツハイマー型認知症  
脳血管性認知症  
レビー小体型認知症

## 寿命の限界

現人類の最高寿命は数千年不変  
(平均寿命は延長しても)

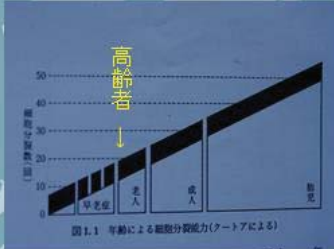



図1.1 年齢による細胞分裂回数(テートによる)

- テロメア仮説
- 染色体末端のDNA
- 細胞分裂の回数は有限
- 種により異なり人間は50回
- 胎生期に強い活性
- 誕生を過ぎると抑制

## 患者の側の医学

- たとえ前途が全く絶望的と思われるときでも人間の心と体の再生能力を過小評価してはならない。
- 生命力は恐らく地球上で最も理解されていない力かもしれない。



## 毒と薬は裏表

あらゆる薬は適切な濃度に薄められた毒に過ぎない。が、抗がん剤は適切な量でも既に毒である。

## 医薬治療の限界

- There is no such an organ-specific drug. All drugs work throughout the body. (臓器特異な薬物は無い。すべて全身に働く。)
- Stop all drugs if possible.
- If impossible, stop as many as possible.

(Clifton K. Meador: A LITTLE BOOK OF DOCTORS' RULES, 1992)

## 医療の限界

- 医療は、本来検査も含めて生体に有害である。
- 「病傷猶可療、薬傷最難医」  
参芪の上薬をも、妄りに用ゆべからず
- 科学文明の壁(先端医療の落とし穴)  
生命に部品はない。細胞レベルまでの瞬間も完成された調和を示す生命の在り方を変えることは出来ない

## 医師の心得

- 何も自覚症状がなければ基本的に健康である。
- 人間の体には自然治癒力が備わっており、異常があれば自覚できる。
- 優れた医師は、病の治るのを待つことができる。
- 健康な人が定期的に検査を受ける必要はない、特にX線検査を。
- 先端医療では、残念ながら、寿命を伸ばすことはできない。遺伝子治療は殆ど失敗である。

生命とは時間の流れの中で、呼吸・消化を通して食料や大気から得た情報を解読し、分子から再構築する過程の連続である。すなわち、外から何もなくても、種々の心身は、絶えず統一体としての調和を目指して膨張を分かたず活動している。何も無いことは、種々の矛盾待っている自然回復力が活発に働いていることを意味する。この選択も捨てはけいない。

病あつてもし  
明医なくば、  
薬を飲まず、  
ただ、病の癒  
ゆるを静かに  
待つべし。

劉仲達の「鴻書」